

2009

11

No.307

■ 財団法人 日本医薬情報センター (JAPIC)

ジャピック

ALIC

CONTENTS

▶ 巻頭言

仕事に取り組む

富山化学工業株式会社 代表取締役社長 菅田 益司 2

▶ インフォメーション

「第133回薬事研究会」を開催します 4

JAPIC-Qサービス ユーザ会を開催します 4

“JAPIC医療用・一般用医薬品集インストール版2009年10月”発売 4

休業のお知らせ(創立記念日) 4

▶ トピックス

☆JAPICサービスの紹介

医薬品類似名称検索システム 5

▶ コラム

一般市民からの「おくすり相談」で思うこと

(社)群馬県薬剤師会 薬事情報センター 鈴木 光之 8

最近の話題「ABOとDESTによる人間観察」

JAPIC添付文書記載病名検討委員会 委員 山本 章 10

☆会員の声「やりたいことは山とあれど」

沢井製薬株式会社 信頼性保証本部 安全管理部 浅田 英文 12

くすりの散歩道 No.29 ナナカマドとお地蔵さんに出会う道

(財)ファイザーヘルスリサーチ振興財団 理事長 島谷 克義 13

外国政府等の医薬品・医療機器等の安全性に関する規制措置情報より(抜粋) 14

▶ 図書館だよりNo.233 ▶ 情報提供一覧 15

NEWS

仕事に取り組む

富山化学工業株式会社 代表取締役社長
JAPIC評議員 菅田 益司 (Sugata Masuji)



イチローがメジャーリーグ史上初となる9年連続シーズン200本安打を達成した。2004年にメジャーリーグ年間最多安打記録を更新した後に、「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただひとつの道だと感じている。どきどきとか、わくわくとかプレッシャーがたまらない。」と言っている。

もちろん、安打を打つこと自体、非凡な才能がないと出来ないことではあるが、才能がある人であっても、目の前にある小さなことを確実に実行していかないと高いところへは辿り着けない。もし、いきなり高いところに行けるということがあったとしても、それでは基礎が不安定になってしまう。

イチローの言葉には説得力がある。修行僧のような言葉である。優れた人物から学ぶことは多い。日本の陽明学者、安岡正篤氏も、成功のためには「優れた人物から学び人生の経験をなめつくすことである」と言っている。今回は、先達に学びながら「仕事に取り組む」姿勢について書いてみたい。

イチローは、前述の言葉を残した後も1本ずつ安打を積み重ね、今回またとんでもないことを成し遂げてしまった。その後のインタビューの中で、記録が達成できて「ほっとした」という言葉を初めて口にしている。毎年、大きなプレッシャーを受けながら、それを一人で耐え、プ

レッシャーをエネルギーに変え、限界までやりぬく気概をもって、日々、同様のルーチンを繰り返し、試合に臨み、記録を築き上げていく。これこそプロ意識だ。

何かの偶然から大発見が生まれたということをよく耳にする。だがよくよく調べてみると瓢箪から駒といったケースは皆無に等しい。偶然の出来事と呼ばれるものの大部分は、実は地道な努力の末に勝ち取られたものである。

ニュートンは足下に落ちてきたリンゴのおかげで万有引力の法則を考えついたと言われている。そしてこの話は偶然が大発見につながった例としてしばしば引き合いに出される。だがニュートンは、それまでの長い間、重力の問題をコツコツと研究し続けてきたからこそ、目の前に落ちるリンゴを見て「ピン!」とひらめき、万有引力の法則を理解するに至ったのである。

取り組む対象がどんなに取るに足らないことでも、改善に力をつくすことも重要である。スマイルズの名著『自助論』に次のような話が紹介されている。

あるとき、ミケランジェロのアトリエに友人が訪ねて来た。ミケランジェロは彫像の一つを指さしながら、友人が以前に訪問して以来どの部分に手を入れたかをこと細かに説明しはじめた。「このところは手直しました。あの部分も磨きこんだのです、この線は前より柔らかくして、そっちの筋肉も…」

「そういう細々した問題は、私にはさほど重要とは思えませんが…」と友人が首をかしげると、ミケランジェロはこう答えた。「確かに、細かい修正など取るに足りない問題かもしれませんが、そのようなことが積み重なって美は完成します。つまり美の完成にとっては、どんなに些細な問題でも重要な意味を持つのです」と。

他にも数々の偉人先達の事例はあるが、一様に言えることは、彼らは誰にもなじみ深い平凡なことをよく観察し、そこに潜む重大な意味を読み取ろうと「意識して」努力を重ねてきているということである。

小さいことを積み重ねるなかで「ありふれたことの背後にある本質」を深く理解するところに、偉人の偉人たるゆえんがある。

私たち全員が偉人になれるわけではないが、仕事に取り組むにあたり共通する点は多い。しかし、疋田文明氏（元気塾主宰）によると、「日本のサラリーマンで意欲的に仕事に取り組んでいるのは2%に過ぎないとの調査データがある」とのこと。上司の何気ない一言でやる気を無くすケースもあれば、持てる能力と与えられた仕事のミスマッチでやる気を無くすケースもある。将又これも豊かさゆえの歪なのだろうか。

「仕事」とは、『生計を立てるために行なう事柄、職業。しごとの「し」は、「動作」「行為を行う」意味のサ変動詞「す（為）」の連用形「し」で、「ごと」は「事」。本来、しごとは単に「すること」の意味でしかなかった。「すること」は「すべきこと」でもあり、「すべきこと」は生きていくために働くことでもあるため、「職業」も意味するようになり、やがて「お金を稼ぐために行なうこと」「職業」といった意味で「仕事」を用いることが多くなった。』そうだ。

内閣府2009「国民生活に関する世論調査」では、働く目的は「お金を得るために働く」（51.9%）、「社会の一員として、務めを果たすために働く」（13.3%）、「自分の才能や能力を発揮するために働く」（9.2%）、「生きがいを見つけるために働く」（21.7%）。どのような仕事が理想的かでは「収入が安定している仕事」が51.9%、「自分に

とって楽しい仕事」（46.9%）、「自分の専門知識や能力がいかせる仕事」（29.9%）、「健康を損なう心配がない仕事」（18.2%）などとなっている。

現在では、人は仕事に誇りと自己実現という金銭を超えた満足を求めるようになっているのだ。そして、仕事をなすべき能力は、知力、実践力にまして、精神的な動機づけの力が大きい。戦略が正しくても方法論がすばらしくても「志」がともなっていなければ決して成果はあがらない。

私は日頃、社員に成果を上げるメカニズムを「業績＝環境×工夫×情熱」という式で説明している。

市場・消費者・競争者などの環境を見つめ、事前の工夫（戦略戦術）や事中の工夫（マネジメント）を行っても、やる気・努力・達成感・喜びや協働の意欲（チームワーク・調和）がゼロであれば、掛け算なので結果としてゼロになると。「志」なければ仕事ではなく、作業でしかないのである。

会社員にとって仕事とは、命じられて行うという受動的なものではなく、会社の目標を自ら理解・納得しその達成に向けて行動する、ドラッカー博士の言葉を借りるならば、「成すべきは何か、われわれの事業は何か、何でなければならぬか」を自問自答することである。

動機づけは自分自身がつくるものである。会社や上司はその契機、導火線でしかない。好奇心は自分自身が好きなものによってかき立てられる。自分自身がやる気を起こし、情熱をつくりだす、それがモチベーションである。だからこそ仕事を楽しめるのだ。

働くは生きることでもある。人が仕事をつくり、仕事人が人を磨く。真面目さと勤勉は日本人の普遍的価値であり、全身全霊で「仕事」を成す、日本人の誇りがここにある。自分の価値を信じて、仕事に取り組もう！　そして仕事を楽しもう！

speranza! 「Yes, We can (そうだ、我々にはできるんだ)」

「第133回薬事研究会」を開催します

薬事研究会を下記により開催しますので、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。
今回は、海外GMPをテーマに、査察の実状について総合機構の立場から、および製造販売業者の立場からご講演いただきます。

- 日 時：2009年12月7日（月） 14:00～16:30
 - 会 場：科学技術館 サイエンスホール（東京都千代田区北の丸公園2番1号）TEL：03-3212-8448
 - 参加費：JAPIC会員 1名 3,000円 非会員 5,000円（当日会場でいただきます）
 - 申し込み方法：JAPICホームページ（入力フォーム）からお申込みください
 - 問合先：事務局 業務・渉外担当（TEL：0120-181-276）
 - プログラム：
 - 14:00～14:05 主催者挨拶
 - 14:05～15:05 「海外GMP査察の実状-これまでの事例をふまえた留意事項など」
医薬品医療機器総合機構 品質管理部長 廣田 光恵 先生
 - 15:05～15:20 休憩
 - 15:20～16:20 「外国製造業者とGMP査察」（製造販売業者の立場から）
エーザイ株式会社 信頼性保証本部 品質保証部 課長 田中 智英 先生
- *演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

JAPIC-Qサービス ユーザ会を開催します

「平成21年度JAPIC-Qサービスユーザ会」を開催いたします。JAPIC-Qサービスユーザの皆様には、別途詳細なご案内と申し込み用紙をお送りいたします。多数のご出席をお待ち申し上げます。

開催日・会場

- 2009年11月16日（月）15:00～ 日本薬学会長井記念館1階会議室（東京）
 - 11月20日（金）15:00～ 日本薬学会長井記念館1階会議室（東京）
 - 11月27日（金）15:00～ TKP大阪梅田ビジネスセンター会議室（大阪）
- ※東京は会場の都合により2回に分けて開催しますが、各日とも同一の内容です。

“JAPIC 医療用・一般用医薬品集インストール版 2009年10月” 発売

“JAPIC医療用・一般用医薬品集インストール版2009年10月版”（Windows版CD-ROM）を10月末に発売いたしました。

- 収録データ（2009年10月上旬までのJAPIC入手データに基づく）
 - JAPIC医療用医薬品集本文データ（添付文書テキストデータを有効成分単位にまとめたもの）
 - JAPIC一般用医薬品集本文データ（効能・効果、用法・用量、成分・分量等を網羅的に収載）
 - 仕様
 - 検索：医療用薬および一般用薬の自由語検索・規制情報検索、医療用薬の薬剤識別コード検索等
 - その他の機能：iyakuSearch収載医療用薬添付文書PDF表示機能（web上のデータを表示）
 - 他に、医療用医薬品データを利用した院内採用医薬品集作成補助機能も搭載しております。
- 《本版からはWindows版CD-ROMのみの提供となりました。》
- 価格・お申し込み
 - 単品15,000円・年間セット（1・4・7・10月版の4枚セット）25,000円（共に税・送料込）となっております。
 - 詳しくは、事務局 業務・渉外担当（TEL：0120-181-276、FAX：0120-181-461）までお問い合わせ下さい。

休業のお知らせ | 来る12月1日（火）は、創立記念日のため休業とさせていただきます。

医薬品類似名称検索システム

医薬品類似名称検索システムとは

「医薬品類似名称検索システム」とは医薬品名称の類似性により生じる製品取り違い防止の手段として医薬品名称の類似性を客観的に表示・評価するためのシステムで、2008年3月にリリースいたしました。

承認された既存の医薬品名称相互の類似性を確認する**既存医薬品名称検索**と、新規名称を含む任意の医薬品名称相互の類似性を確認する**新規医薬品名称検索**のふたつのサービスがあります。

1. 既存医薬品名称検索【無料】

既存医薬品名称検索は承認された医薬品相互の類似性を客観的に評価するための指標数値を提供いたします。

選択したひとつの既存医薬品名称とそれ以外の医薬品名称の類似性を検索する機能と、選択したふたつの既存医薬品名称相互の類似性を検索する機能があります。

例えば、医療関係者の方が院内採用薬の選定の際に、採用予定医薬品名と既存の採用薬の名称との類似性を確認する等の目的に利用することができます。

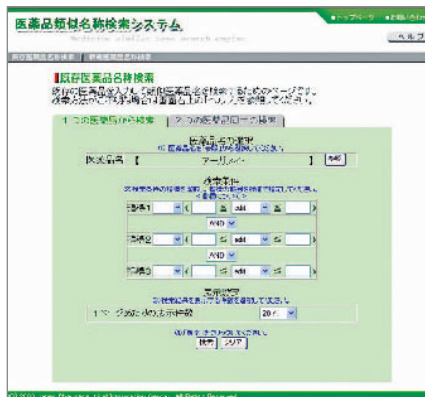
このサービスは無料で公開しておりますので、病院・薬局などの医療関係者を始め、どなたでもご利用いただくことができます。

URL : <https://www.ruijimeisho.jp/>

●トップ画面



●検索画面



●検索結果画面

類似度	類似度	類似度	類似度
0.97	0.97	0.97	0.97
0.96	0.96	0.96	0.96
0.95	0.95	0.95	0.95
0.94	0.94	0.94	0.94
0.93	0.93	0.93	0.93
0.92	0.92	0.92	0.92
0.91	0.91	0.91	0.91
0.90	0.90	0.90	0.90
0.89	0.89	0.89	0.89
0.88	0.88	0.88	0.88
0.87	0.87	0.87	0.87
0.86	0.86	0.86	0.86
0.85	0.85	0.85	0.85
0.84	0.84	0.84	0.84
0.83	0.83	0.83	0.83
0.82	0.82	0.82	0.82
0.81	0.81	0.81	0.81
0.80	0.80	0.80	0.80
0.79	0.79	0.79	0.79
0.78	0.78	0.78	0.78
0.77	0.77	0.77	0.77
0.76	0.76	0.76	0.76
0.75	0.75	0.75	0.75
0.74	0.74	0.74	0.74
0.73	0.73	0.73	0.73
0.72	0.72	0.72	0.72
0.71	0.71	0.71	0.71
0.70	0.70	0.70	0.70
0.69	0.69	0.69	0.69
0.68	0.68	0.68	0.68
0.67	0.67	0.67	0.67
0.66	0.66	0.66	0.66
0.65	0.65	0.65	0.65
0.64	0.64	0.64	0.64
0.63	0.63	0.63	0.63
0.62	0.62	0.62	0.62
0.61	0.61	0.61	0.61
0.60	0.60	0.60	0.60
0.59	0.59	0.59	0.59
0.58	0.58	0.58	0.58
0.57	0.57	0.57	0.57
0.56	0.56	0.56	0.56
0.55	0.55	0.55	0.55
0.54	0.54	0.54	0.54
0.53	0.53	0.53	0.53
0.52	0.52	0.52	0.52
0.51	0.51	0.51	0.51
0.50	0.50	0.50	0.50
0.49	0.49	0.49	0.49
0.48	0.48	0.48	0.48
0.47	0.47	0.47	0.47
0.46	0.46	0.46	0.46
0.45	0.45	0.45	0.45
0.44	0.44	0.44	0.44
0.43	0.43	0.43	0.43
0.42	0.42	0.42	0.42
0.41	0.41	0.41	0.41
0.40	0.40	0.40	0.40
0.39	0.39	0.39	0.39
0.38	0.38	0.38	0.38
0.37	0.37	0.37	0.37
0.36	0.36	0.36	0.36
0.35	0.35	0.35	0.35
0.34	0.34	0.34	0.34
0.33	0.33	0.33	0.33
0.32	0.32	0.32	0.32
0.31	0.31	0.31	0.31
0.30	0.30	0.30	0.30
0.29	0.29	0.29	0.29
0.28	0.28	0.28	0.28
0.27	0.27	0.27	0.27
0.26	0.26	0.26	0.26
0.25	0.25	0.25	0.25
0.24	0.24	0.24	0.24
0.23	0.23	0.23	0.23
0.22	0.22	0.22	0.22
0.21	0.21	0.21	0.21
0.20	0.20	0.20	0.20
0.19	0.19	0.19	0.19
0.18	0.18	0.18	0.18
0.17	0.17	0.17	0.17
0.16	0.16	0.16	0.16
0.15	0.15	0.15	0.15
0.14	0.14	0.14	0.14
0.13	0.13	0.13	0.13
0.12	0.12	0.12	0.12
0.11	0.11	0.11	0.11
0.10	0.10	0.10	0.10
0.09	0.09	0.09	0.09
0.08	0.08	0.08	0.08
0.07	0.07	0.07	0.07
0.06	0.06	0.06	0.06
0.05	0.05	0.05	0.05
0.04	0.04	0.04	0.04
0.03	0.03	0.03	0.03
0.02	0.02	0.02	0.02
0.01	0.01	0.01	0.01

JAPICサービスの紹介

II. 新規医薬品名称検索【有料】

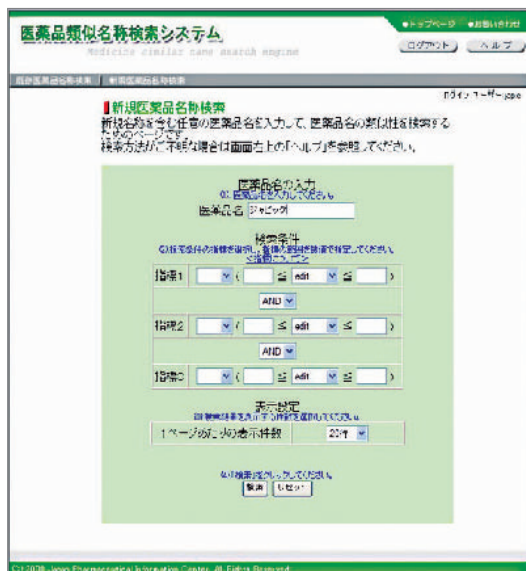
新規医薬品名称検索は、新規名称を含む任意の医薬品名称との類似性を客観的に評価するための指標を提供いたします。また、新規医薬品名称検索の検索結果には、薬効分類名、製造・輸入会社名などの付加情報がリンクしています。

このサービスは登録利用者を対象とした有料のサービスです。

●トップ画面



●検索画面



●検索結果画面



利用方法

新規医薬品名称検索はお申込み後、JAPICにて利用者登録を行います。登録内容を確認後、有効期間を指定したパスワードを発行いたしますので、パスワード交付時にお送りするURLへアクセスしてください。（お送りしたURLで、新規医薬品名称検索と既存医薬品名称検索がご利用いただけます。）パスワードは月曜日から金曜日までの5日間有効です。有効期間中は何回でもご利用いただくことができますが、ひとつのパスワードでアクセスすることができる方はお一人です。同じパスワードを使って複数台のパソコンから同時にアクセスすることはできませんので、ご注意ください。

申込み方法

「類似名称検索システム 新規医薬品名称検索申込フォーム」をご用意いたしました。

URL：<https://www.ruijimeisho.jp/Registration.aspx>

こちらに会社名、部署名、氏名、メールアドレス、請求書送付先、ご利用期間等、必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

パスワード発行業務の都合上、ご利用予定の前週末までのお申込みをお願いしておりますが、緊急のご利用の場合は、お問い合わせください。

新規医薬品名称検索 利用料金

新規医薬品名称検索は有料のサービスです。

JAPIC会員機関	52,500円
非会員機関……	105,000円

上記料金で月曜日から金曜日まで利用することができるパスワードをひとつ発行いたします。

対象のデータ

医療用医薬品の販売名を基に検索対象の医薬品名称データを作成しております。薬価収載時に名称データの更新を行っておりますので、承認申請中の新規名称は検索の対象となりません。承認申請を予定している新規の名称と既存医薬品名称との類似性は、新規医薬品名称検索でご確認ください。

JAPICによる代行検索

製薬企業の皆様からのご要望により新規医薬品類似名称の検索業務をJAPICが直接に行いその結果をご報告します。

詳細は、お問い合わせください。

〈お問い合わせ〉

本システムでの検索結果や医薬品名称の類似性を評価する指標に関するお問い合わせには、回答することができませんので、あらかじめご了承ください。

また、よくある質問をFAQとしてまとめております。お問い合わせいただく前に、一度ご覧ください。

URL：<https://www.ruijimeisho.jp/Faq/Question1.aspx>

JAPIC事務局業務・渉外担当
TEL 0120-181-276 FAX 0120-181-461

一般市民からの 「おくすり相談」で思うこと

(社) 群馬県薬剤師会 薬事情報センター
鈴木 光之 (Suzuki Mitsuyuki)



◆はじめに

(社) 群馬県薬剤師会薬事情報センターは昭和54年に設置された。設置当初は月に数件程度の質問数だったが、現在では毎月平均100件位の質問数に増えた。また、質問内容も医薬分業の進展等の時代の流れで複雑に変化し、現在では私を含めた薬剤師二名で応じている。

当センターは一般市民からの薬等に関する質問・相談等にも応じており、全ての質問のうち、およそ三分の一は一般市民からのもので、残りの三分の二は、薬局(薬剤師)を中心とした医療関係者からである。

当センターを広くPRするために、毎月1回、地元地方紙に「クスリのQ&A」を掲載し、質問・相談等窓口の電話番号やホームページ等を掲載している。

今回は薬剤師会のような公益団体が運営する業務の中で、もっとも重要だと思われる一般市民からのおくすり相談担当者として、日頃感じていることを紹介したいと思う。

◆最近の気になった一般市民からの質問・相談等から(概要)

●60歳代 男性から

薬局で使用期限の切れた薬を買われ、この薬を飲んだせいで気分が悪くなった。どこに訴えれば良いのか。昨日買ったばかりなのに、使用期限が去年の11月に切れていた。

薬のパッケージには「第二類医薬品」と書いてあり、使用期限は「2011.10」となっている。

【当センターの対応】

これは「第二類医薬品とあることから、ごく最近発売された薬であると判断され、使用期限は西暦の表記で2011年10月までということだと思われます。」と説明したところ、使用期限については質問者自身が誤解であることに気づき、納得した様子。具合が悪くなった原因やその後の経過については不明。

●50歳代 女性から

私は院内処方ではT錠という錠剤を処方されているが、錠剤を飲むのは非常に苦手。医師にもこのことを質問・相談等したが、医師は「同じ成分の粉薬はない。この錠剤をつぶすこともできない」と答えた。まだ医師には伝えてないが、自分自身で、キッチン用の〇〇〇ラップにT錠を包んで、すりこぎでつぶしてから飲んでいる。何か良い方法はないか?

【当センターの対応】

処方医は、あなたを診断して総合的に考えて、最適な錠剤のT錠を処方したものだと思われます。しかし、あなたが自分自身で〇〇〇ラップに錠剤を包んで、すりこぎでつぶしてから飲んでいることを処方医が知れば、別の対処をするかも知れません。(ちなみに、T錠と同じ成分の粉薬T散は市販されている。)

●30歳代 男性から

国が推進しているジェネリック(後発医薬品)に変更すると自己負担金も安くなると聞いたので、医師に申し出たが「ジェネリック医薬品は品質が良くない」などの理由で変更してくれない。本当にそうなのか。私(患者)としては、先発医薬品の製薬会社と何か特別な繋がり(?)があるからではないかと不信に思っているのだが…。

【当センターの対応】

処方医は、あなたの処方薬の後発医薬品に関しての品質情報等を把握した上で、変更できない旨を説明したものだと思われます。

◆質問・相談等は匿名で

当センターは、開設時から一般市民からの薬等に関する質問・相談等に応じてきた。開設当初は、質問・相談等者から氏名・連絡先など確認してから、質問に応じる体制をとってきた。これは私の先代の担当者から、この方法であれば、質問者がこちらを信頼してくれ、安心して質問

できるとの考えによるものだと言われていた。確かに、一般企業や行政の質問担当窓口でも責任の所在等の理由で現在でもこのようにしている場合が多いようである。しかし、最近は事情が変わってきた。昨今の個人情報保護法などの状況の変化でこの方法では問題が多くなってきた。「個人の名前を言わなきゃいけないの。それじゃ、いいよ。」と電話を切られてしまうことが度々起こるようになってきた。そこで、匿名でも質問に応じる方法に切り替えてみた。これを実際にやってみると、質問者が本当に聞きたい事を質問し、言いたいことを言っているのではないかと感じられる。現在も質問は匿名で応じている。

◆精神科、高齢の一般市民からの質問・相談で

●精神科等に受診していると思われる一般市民——

月曜日やどんよりとした天気の良い日には、精神科等から向精神薬等を処方されている患者さんからの質問が多いと思う。当センターでは質問内容等をデータベース化しているが、その項目に天気は記録していない。しかし、日曜日の夕方にテレビで放映される「サザエさん」を見た後、これで休日が終わり、月曜日からまた仕事をしなければならないという「サザエさん症候群」という言葉もあるので、月曜日は精神的に何か負担がかかるのかも知れない。

また、当センターから、これら精神科等に受診していると思われる方々に、「以前、当センターを利用したことがありますか？」と尋ねても、ほとんどが「初めてです」と答える。しかし、その質問内容や話し方などの特徴からリピーターであると思われることが多い。

●高齢の一般市民——

高齢の一人暮らしの質問者のお得意さん(?)も少なくない。最初は薬の質問から始まるのだが、最後は家族に対する不満や自分の不幸話に変わり、本来の薬の質問とは違う方向へ向かうことも少なくない。

具体的な例をあげると、高齢の女性から電話による質問で「台所用洗剤は口に入ると害があるか？」というのがあった。この質問をずっと聞いているうちに、この質問者が本当に言いたかったことは、「孫が自分の洗った食器では食事を食べてくれない」ということだった。

また、別の高齢者からの質問では、電話の途中で、「…ちょっと待って、鍋が吹きこぼれそうだから…」と電話を保留にされたなんていうこともあった。こちらの場合はどうやら誰かと話をしたかったようだ。

◆休日・夜間等の対応

(医療関係者全般の問題点)で思うこと

一般市民の質問者は、処方薬についての疑問を医療

機関の休日・夜間に気づくことが少なくないようだ。当センターにも医療機関が休みである木曜日に、処方薬に関する質問が多い。時には緊急性や重要性の高い質問等もある。もちろん、これらの質問者は、当センターに電話する前に当該医療機関や薬局には連絡済みで、「お医者さんが休みで、電話が通じない」などの理由が多い。本来、医療機関は(薬局も)休日夜間の質問に応じる義務があり、その旨を患者に知らせてあり、このようなことはないはずなのだが…。

このような場合、まず、診察券や薬の袋に休日・夜間の連絡先が示されていないかの確認を促す。それでも解決しない場合は、昨年度から公表された医療機能情報から休日・夜間の連絡先をインターネット上で検索するなどの方法をすすめる。インターネットが使えないIT弱者の場合は、当センターで当該医療機関(薬局)の休日・夜間連絡先を調べてから伝える。しかし、薬局機能情報にもこの緊急連絡先の記載がない場合も少なくない。この場合は、仕方がないので、広報等に表示された休日・夜間等の当番医療機関の受診を勧めるようにしている。

一方で、医療機関や薬局の休日・夜間の連絡先を承知していながら、休日・夜間の処方医等への連絡をためらう一般市民もいる。この方々は薬等の服用中に異常に気が付いても「休日や夜間に医師や薬剤師に電話すると迷惑だから…」と思い込んでいる場合が多いようで、自分の判断で医師等への連絡を遠慮してしまうようだ。残念なのは、このようなためらいで医師等には連絡しなかったために健康被害が起きてしまったという報告があることだ。この健康被害は防止できると思われる。もっと啓発が必要だと思う。

◆最後に

薬には関係ないような質問については、「そんなくだらない事で時間を無駄にするな。そんな質問・相談等には応じなくても良い」という考えもあるかも知れない。当初、私自身もそう思っていたし、このような質問には応じない方が楽なのは事実だ。しかし、最近では「本当にそれで良いのか？」と疑問を持つようになってきた。

今後の後期高齢化社会では、薬剤師会のような公益団体が行う質問窓口で、このような高齢者からの質問や相談も軽視せず対応することは、実は重要なことであり、必要なことではないか、世の中のためになっているのではないかと、思う。

一般市民の相談を担当して、これまでの私の経験では、どんな質問に対しても、自分の子供や親だったら、自分のおじいちゃん、おばあちゃんだったら…を想定して対応することが、最後に相手が納得してくれる方法でした。

最近の話題

ABOとDESTによる人間観察

JAPIC添付文書記載病名検討委員会 委員 山本 章 (Yamamoto Akira)



私は小学校の終わりの頃から、耳相に関心があった。人の運命を、福耳など耳の形で予測しようというものだ。おそらく近所のお年寄りの話を覚えていたのであろう。今でもこれまでの観察結果を描くことが出来る。また、人によってはその経年変化を記述することも出来る。一つ言えることは、耳相が年とともに変わり、それに連れて運命も変わる（あるいはその逆?）があるということだ。

ABOすなわち血液型と性格には、元々関心が無かった。ところが、子供達が通っていた千葉の幼稚園の園長先生が、行事の度に挨拶の中で「お父さん方、血液型にもっと関心を持ちましょう。職場の上司や同僚の血液型を知らずに仕事をしてはいけません。」と話された。そんなこともあっていつの頃からか、人と話をするとその人の血液型と性格を関連付けて記憶するようになった。そして、自分の周辺にはB型の人が異様に多いことに気づいた。ちなみに私はA型である。

その内に、民族の気質と血液型の間には何がしかの関係があるのではないかと思うようになった。きっかけは、スイスの首都ベルンに厚生行政担当部局を訪ねた時のこと。1977年当時、私は政府派遣の研修生として世界保健機関（WHO）本部のあるジュネーブに滞在していた。スイス政府の建物に入るや否や、分刻みのスケジュール表を手渡され、否が応でもそのとおりに進行しないといけない雰囲気包まれた。その時、ふとこれはベルンがドイツ語圏でドイツ系の人が多いからか、と感じた。ちなみにドイツ人はA型が多いと聞く。

研修終了後、欧州で開かれる国際会議に出席する機会が増え、時間の感覚の違いに気づいた。開催通知に従って議場に入るが、予定の時刻になっても壇上に誰もいない。その内議長団や事務局の人たちがちらほら登壇する。なにやら握手をしたり、話をしたり、はたまたガバと抱き合ったりと、一向に始まる気配がない。「何なん

だ、これは? いいかげんにしろ!」と言いたくなる頃に、ようやく議長が槌をたたいて開会を宣言する。これはB型民族のやり方ではなからうか?

A型の多い日本なら、「それでは、定刻になりましたのでただ今から議事を始めます。」の一言があって会議が始まるのが通例だ。しかし国際会議に慣れるに従って、欧州式の意味が理解出来るようになってきた。おそらく各国から集まってきた議長団の面々は、壇上すなわち大勢の参加者が見ているところで会議の進行について打ち合わせをし、段取りの整ったところで開会を宣言しているか、またはそのように演出しているのだ。日本のように裏で根回しをして、会議を時間通り進行することは思いも及ばないのだ。

ところが最近、DESTによって性格判断するという新説に出くわした（2009年8月22日付朝日新聞土曜版）。DESTのDはドーパミン、Eはエストロゲン、Sはセロトニン、Tはテストステロンで、いずれも脳内に放出されるホルモンである。

言い出せば、米国の人類学者で「恋愛科学」の第一人者といわれるヘレン・フィッシャー博士。博士は、恋愛のメカニズムを解明しようとfMRI（多機能磁気共鳴断層撮影装置）を用いてカップルの脳内の様子を調べ、その成果を「Why Him? Why Her?」、日本語訳「運命の人は脳内ホルモンで決まる!」で公表するという。また博士は最近日本の婚活パーティに呼ばれ、その参加者に対してDESTによる性格診断を実施し、次の四つのグループに分けたという。

D冒険型: 脳内のドーパミンが多く、リスクを恐れず冒険を好み、好奇心が強く積極的。

E交渉型: 同じくエストロゲンが多く、全体像を描いて長期的計画が立てられ、社交性や言語感覚に優れる。

S建設型: セロトニンが多く、伝統的で落ち着いていて、
家族に愛着を感じる。

T指導型: テストステロンが多く、大胆で独創的、意志が
強く率直で、発想が豊か。

博士によると、どの人もこの四つの要素を持っている。
従って単純に分類するのではなく、もっとも顕著に現れているものを「主」、二番目のものを「副」として、その人の行動やものの考え方の傾向をある程度把握できるのだそうだ。

この記事を読んで、この話は組織内の人間模様を理解するのに使ってみたらどうだろうと考え始めた。例えば、研究所員や開発部員はD冒険型、営業マンはE交渉型、財務・総務担当はS建設型、経営者はT指導型などというように…。無論、経営者が四六時中テストステロンの影響下に置かれていると擦り切れてしまうから、静かなセロトニン時間も必要だ。また仕事上セロトニンの支配下にいた方が好都合な財務・総務担当者も、たまにはエストロゲンの影響下で社交を楽しみ、またドーパミン影響下で冒険に挑まなくては楽しくない。

最近の観察結果をご披露すると、職場が必要とするタイプと本人のDEST型が一致しているのがベストに見える。また、「主」たるDEST型は職場が必要とするタイプではないが、業務時間中は必要とされる「副」の脳内物質を多く放出しているかに見える人物もいる。これらの人は、いずれも楽しく仕事をしているように見える。少なくともそんな人がうつになることはなさそうだ。そのような観察結果から、うつは必要とされる脳内物質が元々少なかったり、出にくい状況の時に起きる現象ではないかと考え始めた。

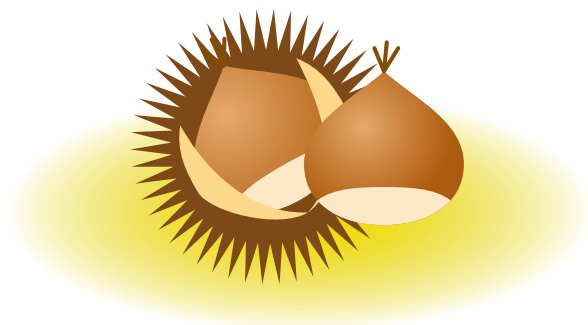
このような出来合いの尺度の他に、自前の尺度による人間観察も試みている。すなわち電話のとり方、食事に必要な時間、社員食堂における食器の片付け方、ホッチキスでの止め方などの行動特性の観察がそれだ。これは、薬物が心に及ぼす影響を、言葉を持たない動物を用いて調べる行動薬理学を知った頃からだと思う。また、その昔ギリシャの哲学者ディオゲネスが、柴売り少年の芝を上手に束ねる様を見て、その少年を自分の後継者に指名した、という故事に習ったものでもある。

このような尺度を用いた人間観察は、観察例数を増やし、特定の性格や将来の健康状態などとの間の関連性について確証を得た時、内心に満足感が湧く。個人情報保護がやかましいこのご時世にあって、本人も気づいていない性格特性などに接することが出来るからである。そんなわけで以前にもまして自前の観察項目の発見に努めている。

以上、我流の、しかも科学的とは言い難い人間観察法について述べた。観察の方法は人によって様々だろうから、同好の士を募って情報交換をしたいと考えている。

このような経験のせいで、最近、新人や比較的若い人に観察の重要性について話す機会が増えた。学生時代は知識の詰め込みに明け暮れるが、社会人にとっては人間観察を含めいろいろ観察することが重要である。それによって次の勉強のテーマが得られ、また問題点が見つかればその解決策を探すことになり、それが自分自身と組織の成長の原動力になるからである。

数年前からゴルフを、また数ヶ月前から短歌を始めたが、仕事上はもとより遊びでも観察が大切だと感じる今日この頃である。



会員の声

やりたいことは山とあれど

沢井製薬株式会社 信頼性保証本部

安全管理部 浅田 英文 (Asada Hidefumi)



ジェネリック医薬品企業、沢井製薬(株)にて信頼性保証本部安全管理部を担当しております浅田と申します。当部は、GVP、GPSPの範疇の業務全般と一般患者様・国民のお客さま相談室の業務を兼務しております。入社して26年、新薬を目指した開発業務と輸出、学術の時代を経て今の業務は7年半になります。ジェネリックには賛否渦巻いておりますが、私や家族は躊躇無くジェネリックの処方先生にお願いします。勿論、自社品最優先です。「自身が信頼できないものをどうして患者様に勧められようか。」社長の言葉です。私たちは「なによりも患者さんのために」を理念とし、日夜、粛々と信頼性の確保・向上のために努力しております。

しかしながら先日、弊社品でアナフィラキシーショックが発生し、北海道の臨床の先生より、弊社の対応ぶりに対してそれはそれは厳しいご指導を頂きました。心底患者さんのためにと念じながらやってきたつもりでしたが、参りました。その先生の「患者さん第一」のお心は、全くぶれることのない正に鉄の意志ともいえるべきもので、強い感銘を受けました。「如何に医療に寄り添うか」、「もっと患者さんのためになれないか」ということを心新たに考えている次第です。信念をもって日々の積み重ねあるのみ。見る人は見ているのです。

さて、JAPICの利用状況に触れねばなりません、GVPの範疇で、Q、Q-PLUS、JDM、JDM-PLUSにどっぷりとお世話になっています。ジェネリック企業は品目数が膨大で、毎月何百報の文献を精査しますが、Qで届いた文献学会情報の副作用症例は99%が先発製剤によるものですから、それらは毎月ノイズとして処理するはめになり、空しさを禁じ得ません。副作用は望む訳がありませんが、自社製剤による副作用論文に遭遇した時には、貴重なものを見つけた気になります。JDM等は大変助かりますね。一時期は自前でやりましたが絶対手放せません。お問い合わせ対応や副作用発生時にはiyakuSearchもよく利用します。

それでは最後に、私の趣味をご紹介します。本稿ではこれがメインかもしれませんが。最もエネルギーを注いで

いるのは登山です。京葉時代、風前の灯火だった山岳部を親友と二人で立て直したところから始まり、かれこれ30年以上。山好きの方しか分からないでしょうが近年の活動を挙げますと、北アルプスの燕(つばくろ)岳から槍、穂高を経由して焼岳までを2泊と2.5日で縦走、燕岳から北鎌尾根を経て槍ヶ岳から笠ヶ岳まで3泊4日で縦走、剣岳北方稜線縦走、剣岳八つ峰のフェース群登攀、残雪期は白馬(しろうまと読みます)岳主稜、鹿島槍東尾根、剣岳小窓尾根を楽しみました。今晚秋には北岳にてバットレス第4尾根等、厳冬期には八ヶ岳各ルートの登攀を予定しております。時々クライミングジムにも行きますが、年齢的にもハードなフリーは自信がなく、クラシックなルートを楽しんでいます。山行前は3ヶ月位毎日ランニングや筋トレ、ボッカ錬成(40kgの荷物を作って背負い7階建てマンションの階段を10往復)といった大学時代並のトレーニングをします。それだけやって山に向かわないと不安なのです。体が動く限りは好きに歩き、登攀し、雪に抱かれたいと思います。

また、ちょっとご無沙汰ですが源流のイワナ釣り、山菜採取、キノコ採取もしますし、10坪の家庭菜園(15年位)もやっています。自転車(ロード)も好きでよく飛ばしていますし、組み上げ、補修はほぼ全部できます。中学の頃から天体観測も好きでして、今年は日食の為に奄美に飛びました。(少々話題のエ○カ様と同じ宿で。)ダイヤモンドリングは雲を通してやっと見え、その直後に豪雨でしたから、まあ良しとしましょう。

20年近く前に訪れた岡山沖合の瀬戸内海に浮かぶ、直島ベネッセアートサイトを切っ掛けに現代芸術に目覚め、以後何度となく直島も訪問、遂には草間彌生作品が我が家に…。その延長線上で建築家安藤忠雄先生の作品や先生自身のファンにもなり、ご講演等にもよく出かけています。仕事は仕事、遊びは遊び。嗚呼、やりたいことは山とあれど、お金も時間もない、体力も低下する、そんな焦りの日々です。



ナナカマドとお地蔵さんに出会う道

財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団 理事長 島谷 克義 (Shimatani Katsuyoshi)

東京の西にある多摩湖から武蔵境の浄水場まで10.5kmにわたって水道管を埋設した真っ直ぐな道路が走っています。これは大正12～14年にかけて東京に住む人々の飲み水を供給するためにつくられたものであり、今では狭山・境緑道または多摩湖自転車道などと呼ばれていますが、以前は遊歩道という奥ゆかしい名前で呼ばれておりました。その名前に惹かれて10数年前にこの道路を訪れるようになったのがきっかけで今では週に2～3度はここを歩きます。

道幅は10m程で自転車と歩行者の専用道路に分れており、車やオートバイは乗り入れ禁止ですので極めて安全です。10.5kmの直線道路とはいえ途中に交差する道も多く、自転車はそのたびに減速したり停止したりする必要がある、幸いに最近街中で見かける暴走自転車はここにはありません。

週末は勿論のこと、平日でもこの道路には、いろいろな目的を持った人々が集まってきます。のんびり散歩をする人、ジョギングやマラソンをする人、サイクリングを楽しむ人など様々です。年齢を問わずカップルでウォーキングをする方々が増えています。若いカップルがお喋りをしながら歩いているのに比べ、年配のご夫婦はほとんど会話をかわさずに二人でただ黙々と歩いている光景が気になります。もう少し楽しそうに歩けないものかと思ったりもしますが、ただ一人で歩いている自分に気が付き悄然とします。

沿道には、桜やケヤキ、ナラやカシ、ブナなど6000本を越える大きな樹木が繁っており、ツバキやサツキ、ヤマブキやムクゲなど花をつける灌木やオシロイバナ、ヒャクニチソウ、パンジーなどの草花が10万株以上植えられており、水道管敷設のための道路というよりは自然豊かな大きな公園となって四季を通じて人々を楽しませてくれています。

春にはご自慢の桜のトンネルが見事で、電車を取り継いで観にこられる方もあり、この季節には昼も夜も通りが絶えません。

雨の季節には併設された公園に咲く青や紫に彩られた数百本のアジサイが傘をさして歩く人々を魅了します。

夏は緑の木陰が道行く人々の汗をぬぐってくれますし、木の間からのぞく青い空と白い雲が疲れた気持ちを解放してくれます。この時期に咲く強い生命力を感じさせる黄花コスモスが増えてきていますが、やはり、はかなげで清楚な雰囲気の花やピンクのコスモスのほうが郷愁を誘います。

ひんやりとした風が道の上を通り抜け始めると秋

ですが、多くの落葉樹が色づきはじめて、ここを訪れるたびにパステルカラーの風景が変化をしていきます。冬の夜は葉の落ちてしまった高い梢の間から冴えわたった月の光が射してきて暗い夜道を照らしてくれます。

この長い道路の中に私の格別なお気に入りがあります。一つはバラ科に属するナナカマドです。高さ4～5mはありそうな大きな木です。秋が深まるとナナカマドの行儀よく並んだ細い葉が燃えるように真っ赤に色づきます。この10.5kmの道路にたった一本しかないナナカマド、普段は他の木々に隠れて何処にあるかさえわからないナナカマドがこの時期になると、昼は勿論夜になってもその鮮やかな光を放ち、数百メートル先からでも目を引きまします。この時期には夜に家を出て燃える紅を頼りにナナカマドをさがして、しばしその前で立ち止まって堪能した後、周囲に落ちているナナカマドと黄色と赤のグラデーションに紅葉した桜の葉を数枚、できれば枯れた松ぼっくりと一緒にひろってきて、部屋の中でも更け行く秋を愛でるのが楽しみです。

もう一つは、道の傍らにたたずんでいる70cmほどの小さなお地蔵さんです。お地蔵さんの前には、いつも色とりどりの新しい花とお神酒のはいった小さな盃が2つそして季節の果物がお供えされています。このお地蔵さんは、赤い頭巾と袈裟をまとっておられるのですが、季節によって衣替えもされます。夏の暑いころには野球帽とTシャツ、冬の寒い日には手編みの毛糸のスキー帽に毛糸マフラー、暖かそうなジャケットも持っておられます。残念ながら毎日お世話をされているはずの方にお会いしたことはありません。木々や草花の間から道行く人々をひっそりと見守ってくださるお地蔵さんに、きちんと頭を下げて手を合わされる方もおられますが、多くの方はお地蔵さんに気がつかずに通り過ぎていってしまいます。そんなことには関係なくお地蔵さんはこの道を通る全ての人々を見守っておられるのでしょう。この2つのあり方は私にとっては極めて対照的に思えます。

一年に一度だけ短い限定された日々にのみ自らの美しさを誇るがごとく精一杯輝いて人々を魅了するナナカマドと、一年中自らを主張することなくひっそりと陰から人々を見守り続けるお地蔵さん。

このふしぎな違いを人としての生き方に無理になぞらえる必要も無く、両方とも自分には真似の出来ない素晴らしさだと思うのみです。

この自然に満ち溢れ様々な人情にも接することのできる10.5kmの遊歩道は、疲れているときの私の心とからだを癒してくれる葉の散歩道なのです。

外国政府等の医薬品・医療機器等の 安全性に関する規制措置情報より — (抜粋)

2009年9月1日～9月30日分のJAPIC WEEKLY NEWS (No.222-225) の記事から抜粋

■米FDA

- Myforticの処方情報における重要な変更—赤芽球癆 (PRCA) の市販後報告について
- Codeineまたはdihydrocodeine (DHC) を含むOTC医薬品における勧告についての最新情報
- Smiths Medical、Portex Pediatric-Sized Tracheal Tubesの緊急回収について発表
- Medwatch「安全性に関する表示変更 (2009年8月)」: DexFerrum (iron dextran)、Tasigna (nilotinib) など
- Promethazine Hydrochloride注射剤の枠囲み警告に静脈内投与後の壊疽など重度の組織障害リスクを追記
- 自動体外式除細動器LIFEPAK CR Plus Automated External Defibrillators (Physio-Control, Inc): 治療の遅延または失敗によるClass I回収について
- FDA Public Health Alert: インフルエンザ治療薬Tamiflu (oseltamivir) 経口懸濁液の投薬エラーの可能性について
- 小児および乳児用Tylenol (acetaminophen) 経口懸濁液製品の製造上の問題による自主回収について
- 米FDA、輸血に起因する鉄過剰症および慢性貧血治療薬Exjade (deferasirox) の安全性の問題に関する現在実施中のレビューについてEarly Communicationを医療専門家に通知
- Medication Guides (アップデート) — 新規情報: Actos (pioglitazone hydrochloride)、Reglan (metoclopramide hydrochloride) tablets、Reglan ODT (metoclopramide hydrochloride)、Vibativ (telavancin)、更新情報: Lariam (mefloquine hydrochloride)

■EU・EMA

- EMA・CHMPの9月会合 (2009年9月21日-24日開催) の記者発表: bisphosphonates、Propacetamol、Antiadiposo (iodocasein/thiamine) など
- Press Release: Fabrazymeの供給不足—成人男性患者の治療に関する勧告の更新

■Health Canada

- Tyco Healthcare CanadaのPediCap Pediatric End-Tidal CO2 Detectorsに関する重要な安全性情報 (緊急自主回収について)
- Tamiflu (oseltamivir) 溶液の投薬エラーの可能性について

■豪TGA

- 新たなTherapeutic Goods Order (案): Heparinに関する基準

■独 BfArM

- Methotrexat (methotrexate): 正しい用量に関する情報について

■ニュージーランド Medsafe

- Insulin glargineと癌リスク上昇との関連性に確証はない

■医薬品医療機器総合機構

- サリドマイド製剤の入院時持参薬の取扱いについて (医療機関への注意喚起及び周知徹底依頼、及び藤本製薬に対する依頼)
- 新型インフルエンザ感染流行時における抗インフルエンザウイルス薬の安全対策等について、および、抗インフルエンザウイルス薬の使用上の注意に関する注意喚起の徹底について
- 止血用圧迫帯 (止血用カフ) の誤接続使用について
- 血液浄化療法に用いる血液回路に係る添付文書の改訂指示等について、および血液浄化療法における血液回路の接続部位のルアーロック化について (周知依頼)
- X線診断装置等と植込み型心臓ペースメーカー等の相互作用に係る「使用上の注意」の改訂指示等について
- 使用上の注意の改訂指示 (平成21年9月28日指示分): カンレノ酸カリウムなど
- 医薬品・医療機器等安全性情報261号: 医薬品による重篤な皮膚障害についてなど

■厚生労働省

- 「国内における新型インフルエンザ症例集」について

JAPIC事業部門 医薬文献情報 (海外) 担当

記事詳細およびその他の記事については、JAPIC Daily Mail (有料) もしくはJAPIC WEEKLY NEWS (無料) のサービスをご利用ください (JAPICホームページのサービス紹介: <http://www.japic.or.jp/service/> 参照)。JAPIC WEEKLY NEWSサービス提供を御希望の医療機関・大学の方は、事務局業務・渉外担当 (TEL 0120-181-276) までご連絡ください。

【新着資料案内 平成21年9月2日～平成21年10月5日受け入れ】

図書館で受け入れた書籍をご紹介します。この情報は附属図書館の蔵書検索 (<http://www.libblabo.jp/japic/home32.stm>) の図書新着案内でもご覧頂けます。これらの書籍をご購入される場合は、直接出版社へお問い合わせください。閲覧をご希望の場合は、JAPIC附属図書館 (TEL 03-5466-1827) までお越し下さい。

〈配列は書名のアルファベット順〉

書 名	著者名	出版社名	出版年月
2010年版 化学工業会社録	化学工業日報社出版局	化学工業日報社	2009年9月
British Pharmacopoeia 2010	Sir Alasdair Breckenridge	The Stationery Office	2009年8月
Catechinology カテキンの医療への新しい応用	島村忠勝 著	昭和大学医学部細菌学教室 (現 微生物学講座)	2009年8月
第十五改正日本薬局方 第二追補	厚生労働省	厚生労働省	2009年9月
変化がわかる医薬品流通 '09～'10-流通改革で利益崩壊!卸の生き残り策は?	保高英児 著	メディカルパブリケーションズ	2009年8月
ひと目でわかる同効薬比較表	黒山政一 編著	じほう	2009年8月
標準医療薬学 医薬情報評価学	山田 安彦 編	医学書院	2009年8月
MIMS Annual Malaysia 20th Edition 2009/2010	Leong Wai Fun B. et al ed.	CMPMedica Pacific Limited	2009年
MIMS Bangladesh Issue 1/2009 Bangladesh Index of Medical Specialities	Leong Wai Fun, B.Sc. Pharm.: Chief Editor	CMPMedica Asia Pte Ltd	2009年
＜日英対訳＞薬事法、薬事法施行令、薬事法施行規則 医薬品医療機器総合機構法 2009/2010		じほう	2009年9月
日本医薬品集 一般薬 2010-2011	DRUGS IN JAPAN日本医薬品集フォーラム監修	じほう	2009年9月
OTC薬ガイドブック 第2版 選ぶポイント すすめるヒント	堀 美智子 監修	じほう	2009年9月
心身医学用語事典 第2版	日本心身医学会用語委員会 編	三輪書店	2009年6月
周産期学シンポジウム No.26 周産期の栄養	日本周産期・新生児学会 周産期学シンポジウム	メジカルビュー社	2008年9月
透析療法事典 第2版	中本雅彦、佐中 孜、秋澤忠男 編	医学書院	2009年6月
Vademecum Modern Ilac Rehberi 2009	Riza Ommaty	Medical Tribune Yayıncılık	2009年



情報提供一覧

【平成21年10月1日～10月31日提供】

出版物がお手許に届いていない場合、宛先変更の場合は当センター事務局 業務・渉外担当 (TEL 03-5466-1812) までお知らせ下さい。

情報提供一覧	発行日等	JAPIC作成の医薬品情報データベース	更新日
〈出版物・CD-ROM等〉		〈iyakuSearch〉 Free	http://database.japic.or.jp/
1. 「医薬関連情報」10月号	10月30日	1. 医薬文献情報	月 1 回
2. 「Regulations View Web版」No.176-177	10月16日・30日	2. 学会演題情報	月 1 回
3. 「添付文書入手一覧」2009年9月分 (HP定期更新情報掲載)	10月30日	3. 医療用医薬品添付文書情報	月 2 回
4. 「JAPIC NEWS」No.307 11月号	10月30日	4. 一般用医薬品添付文書情報	月 1 回
5. 「JAPIC医療用医薬品集2010」更新情報2009年10月版	10月30日	5. 臨床試験情報	随 時
〈医薬品安全性情報・感染症情報・速報サービス等〉 (FAX、郵送、電子メール等で提供)		6. 日本の新薬	随 時
1. 「医薬関連情報 速報FAXサービス」No.704-708	毎 週	7. 学会開催情報	月 2 回
2. 「医薬文献・学会情報速報サービス (JAPIC-Qサービス)」	毎 週	8. 医薬品類似名称検索	随 時
3. 「JAPIC-Q Plusサービス」	毎月第一水曜日	9. 効能効果の対応標準病名	随 時
4. 「外国政府等の医薬品・医療用具の安全性に関する措置情報サービス (JAPIC Daily Mail)」No.2045-2065	毎 日	〈iyakuSearchPlus〉	http://database.japic.or.jp/nw/index
5. JAPIC Weekly News No.224-228	毎週木曜日	1. 医薬文献情報プラス	月 1 回
6. 「感染症情報 (JAPIC Daily Mail Plus)」No.311-314	毎週月曜日	2. 学会演題情報プラス	月 1 回
7. 「PubMed代行検索サービス」	毎月第一・三水曜日	3. JAPIC Daily Mail DB	毎 日
8. 「JAPIC医療用医薬品集2010」更新情報Mail2009年9月版	毎月10日	4. Regulations View DB (要:ID/PW)	月 1 回
		外部機関から提供しているJAPICデータベース	
		〈JIP e-infoStreamから提供〉	https://e-infostream.com/
		〈JST JDreamⅡから提供〉	http://pr.jst.go.jp/jdream2/

JAPIC ^{New} 薬事法改正の対応はこれで!!

OTC医薬品CD-ROM

全ての一般用医薬品の検索、表示、印刷が可能!

好評
発売中!

JANコード
バーコード*と
連結機能

*バーコードリーダーを
ご用意ください。



説明用文書
印刷機能付

添付文書
PDF
表示機能*

*インターネット経由でIyakuSearch
(医薬品情報データベース)の
添付文書PDFを表示

一般用医薬品
情報検索機能

- ★JANコードから各種データ(データ設定可能)を瞬時に表示(バーコードリーダーをご用意ください)。
- ★添付文書記載情報及びリスク区分などから一般用医薬品を網羅的に検索。
- ★販売時に必要な説明用文書、店舗名、連絡先も印刷可。
- ★国内流通一般用医薬品約12,000品目を収録。
- ★年4回(1、4、7、10月版)の発売。新製品情報に対応。次版以降は3,150円(税込)

2009年9月30日発売 Windows対応CD-ROM

新発売記念特価!! **2,100**円(税・送料)



バーコードで検索

商品名で検索

〈検索項目〉

- ・製品名・成分名 ・会社名 ・添加物
- ・医薬品区分、規制区分、リスク区分
- ・薬効分類、剤形 等

表示内容

- ・説明用文書(項目選択・編集可能)
- ・添付文書テキスト詳細表示
- ・添付文書イメージPDF
(インターネット接続)

財団法人 日本医薬情報センター(JAPIC) 編集・発行 TEL 0120-181-276
丸善 出版事業部 発売 TEL 03-3272-0521

上記書籍の他、電子カルテやオーダリングシステムに搭載可能なJAPIC添付文書関連データベース(添付文書データ及び病名データ)の販売も行っております。データの購入希望もしくはお問い合わせはJAPIC (TEL 0120-181-276) まで。

ガーデン

このコーナーは薬用植物や
身近な植物についてのヒトクチメモです。
リフレッシュにどうぞ!!

せんだん(実)

センダンの花は五月の風に乗って散り、やがて秋には多数の実を付け、冬ともなればすっかり落葉し、金色に染まった多数の実が枯れ枝に残る。センダンの実にはヒヨドリが群がって食べる。ヒヨドリは甘いもの好きなのでセンダンの実は甘いのだろうか。センダンの実は苦棟子(くれんし)として、ひび、あかぎれ、しもやけ等の外用として用いられる。(hy)



JAPICホームページより
http://www.japic.or.jp/

HOME

サービスの紹介

ガーデン

Topページ右下部の「アイコン」からも閲覧できます。